

ベネッセ 大学入学共通テスト準拠模試・3年生6月 を受験する皆さんへ

STEP1 3年生6月模試について知ろう!

■ 今回の模試は、本格的な大学入学共通テスト対策と夏休みに向けた課題発見に役立ちます!

<配点・試験時間> ※出題範囲は最後ページを確認しよう。

配点・試験時間			理科①(基礎科目)は、60分の時間で2科目同時に100点満点を受験いただくことを想定していますが、1科目のみ50点満点(30分)で受験することも可能です。		
出題教科・コース	配点	試験時間	出題教科・コース	配点	試験時間
国語	200点	80分	英語【リーディング】	100点	80分
数学①	100点	70分	英語【リスニング】	100点	30分
数学②	100点	60分	理科①(基礎科目)	100点/2科目 (各50点)	各60分
地歴・公民	各100点	各60分	理科②(専門科目)	各100点	

● 志望校の指定科目以外を受験した場合も志望校判定を行います。
詳細は【受験科目の選び方】のページをご確認ください。

● 公民2科目受験は、「倫理」と「政治・経済」の組み合わせのみ可能です。

● 別の問題冊子となっているが、お申し込み人数分をお届け
・「数学①」と「数学②」 ・「リーディング」と「リスニング」

● 別の問題冊子となっており、お申し込みの際の各人数分をお届け
・「地歴」と「公民」 ・「理科①」と「理科②」

STEP2 大学入学共通テストはどんな問題?



- 問題設定, 問題テーマが **変わる**
- 「問い」が **変わる**

★マナビジョンで調べてみる
マナビジョン 大学入試はどう変わる?



「大学入学共通テスト」平成30年度試行調査の特徴

【1】出題コンセプト

- 「社会とのかかわり」や「探究活動」を意識した設定
- 複数の資料の読み取り, 情報を統合・考察する力の重視
- 解答形式の多様化: 記述式+新形式のマーク式が出題

【2】本番想定で情報量や難易が調整され, 配点も公開

- 問題の情報量や難易が調整され, 全体的にブラッシュアップ
(とはいえ現センター試験より読解力を要する)
- 配点とともに, 平均得点率(正答率)が5割程度と公開
英語ではリスニングの配点が100点に増加しリーディングと同等に

時期	指導テーマ	学習活用位置づけ	出題範囲
2年 2月	共通テストの体感 & 2年間の振り返り	・「共通テスト」と同形式の問題に触れ, 1年後を意識する。 ・2年間のヌケ・モレを確認し, 高3・1学期の計画を立てる。	国数英: ほぼ全範囲 理社: 5割程度
3年 6月	2年からの 伸び確認 & 夏休みの準備	・2年2月からの 素点の伸びを確認し, 学習方法を見直す。 ・弱点分野を把握し, 夏休みの学習計画を立てる。	国数英: 全範囲 理社: 6~7割
3年 9月	夏休みの成果検証 & 志望校の検討	・夏休みの学習成果を確認し, 冬までの計画を立てる。 ・第1志望校の妥当性を見極め 現実的な志望校・併願校を検討する。	国数英: 全範囲 理社: 8~9割
3年 11月	志望校の決断 & ラストスパート	・志望校の合格目標点との差を確認し, 挑戦する志望校を決断する。 ・共通テスト本番に向けた最終調整。	全教科: 全範囲

STEP3 目標設定して臨もう!

第一志望 大学 学部

志望理由

合格ライン冊子を参照して埋めよう。

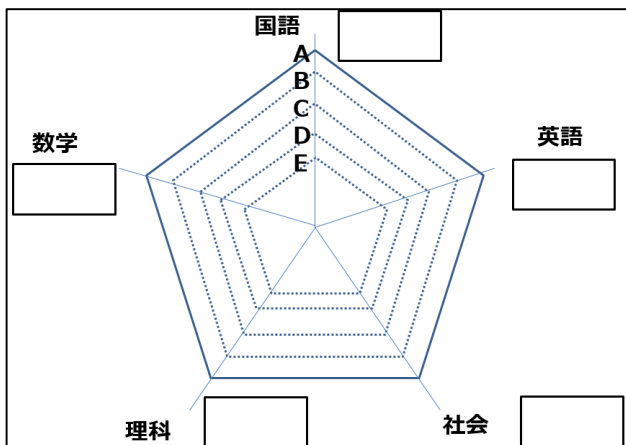
	3年6月	3年7月
合格ライン		
目標得点		

内訳

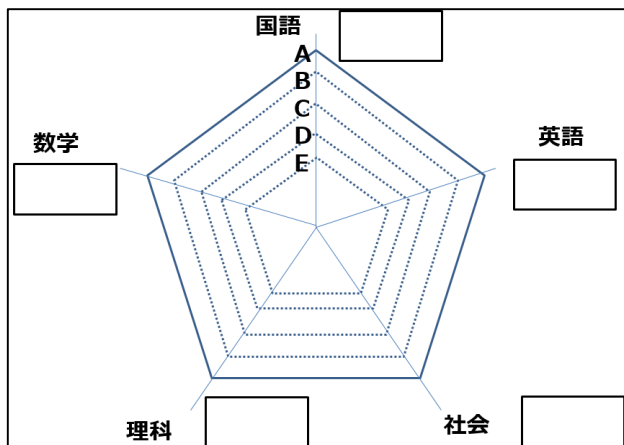
3年6月	国語	数学	英語	歴公①	歴公②	理科①	理科②
目標得点							
3年7月							
目標得点							

共通テスト模試・記述模試の「教科(総合)判定」でバランスを見る

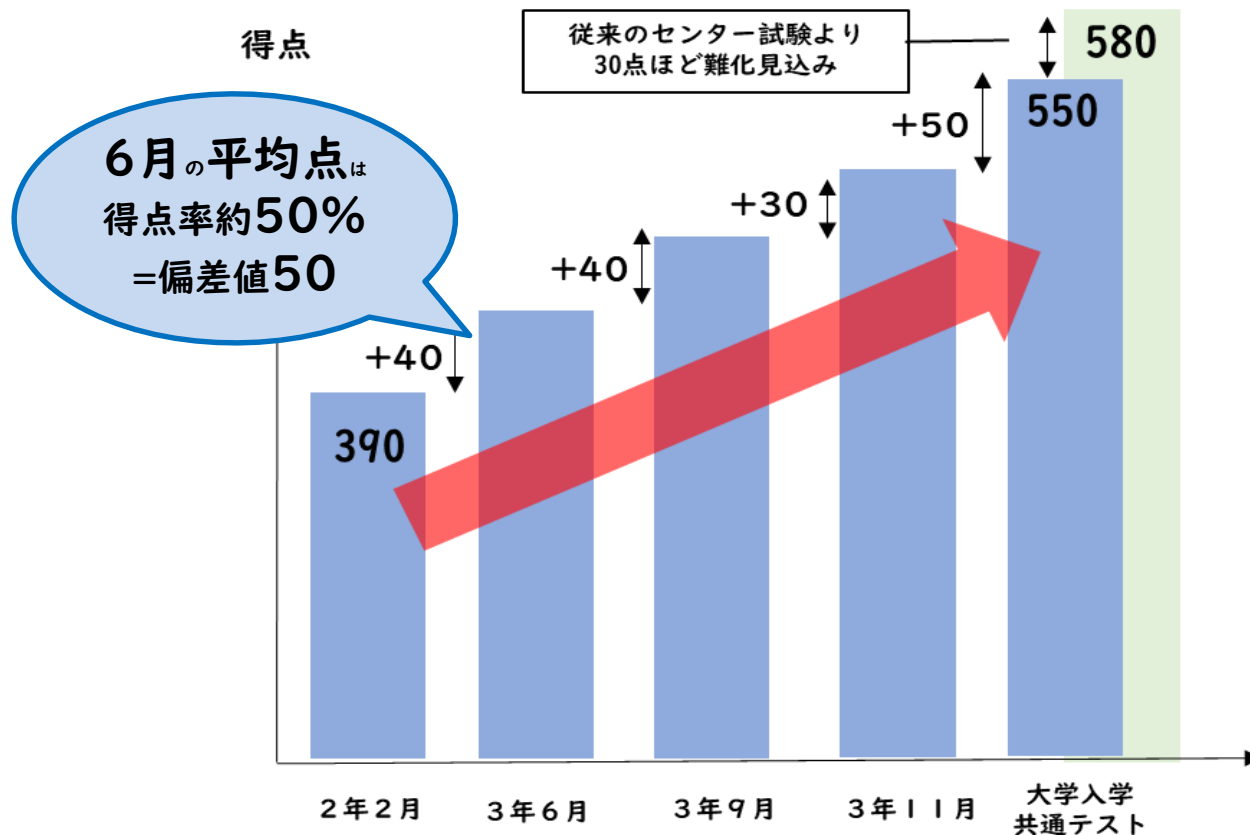
共通テスト模試



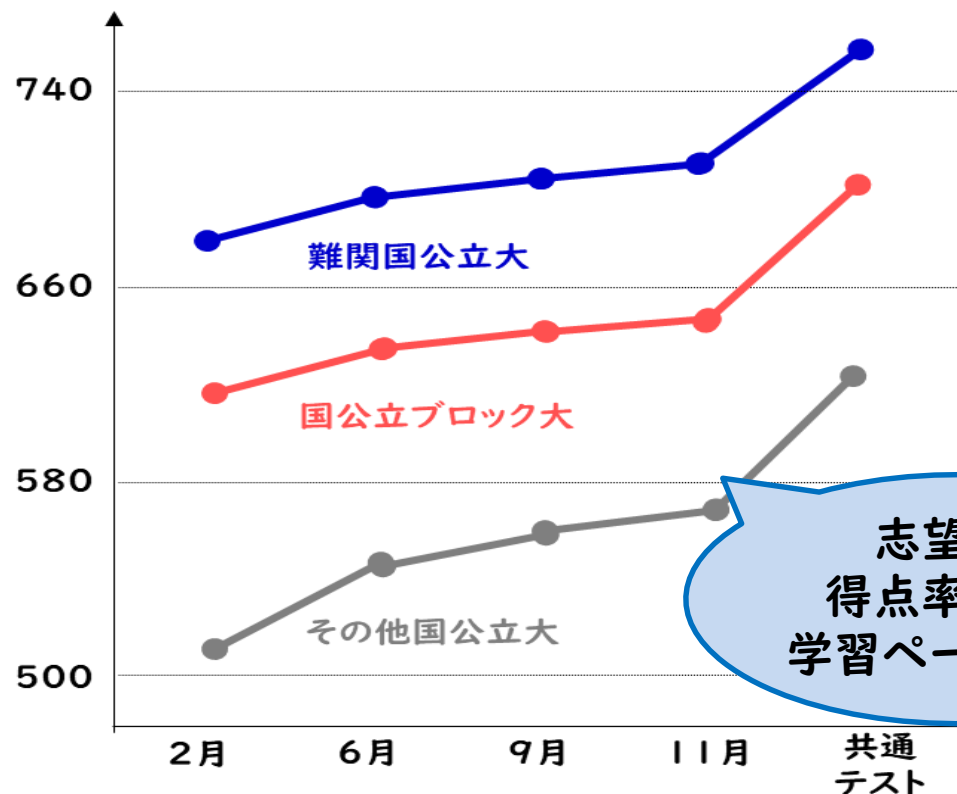
記述模試



【共通テスト模試の平均点管理】



【大学別の合格者得点推移】



志望校の得点率推移で学習ペースメイク

*2019年度版合格ライン(理系)より作成

大学入学共通テスト模試

■出題範囲は、履修形態や進捗状況についてのアンケート結果に基づいて決定しています。

■試験の公平性の見地から、出題範囲の取り扱いには十分ご配慮ください。

■出題範囲とは、各教科・科目とも出題の対象となる範囲のことをいい、含まれるすべての分野・内容を出題するというものではありません。

出題教科	出題科目・範囲		出題方針
国語	国語	国語総合 ※漢文を除く受験も可能。	大学入学共通テストに向けて、近代以降の文章、古文、漢文より、言語活動を重視しつつ、基本事項から思考力を問うものまで幅広く出題します。なお、入試で漢文を必要としない生徒向けに、現代文の選択問題も用意しています。
数学	数学① (数学Ⅰ、数学Ⅰ-A)	数学Ⅰまたは 数学Ⅰ・数学A ※数学Ⅰは全範囲 ※数学Aは3項目(場合の数と確率、 整数の性質、図形の性質)の うち、2項目を選択	共通テストで出題される範囲(数学Ⅰ、A、Ⅱ、B)から幅広く出題します。また、各大問の前半では基本事項を確認する問題、後半ではやや応用力を要する問題構成にしており、これまでの学習の定着度を測ることができます。
	数学② (数学Ⅱ、数学Ⅱ-B)	数学Ⅱまたは 数学Ⅱ・数学B ※数学Bは3項目(数列、ベクトル、 確率分布と統計的な推測)の うち、2項目を選択	
英語	英語 [リーディング]	コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ、 英語表現Ⅰ	英語[リーディング]は、共通テストを見据えた形式で出題します。情報の読み取り、概要・要点の把握など、幅広く出題します。英語[リスニング]は、共通テストを見据えた形式で出題します。短い発話から講義や4人の話者による会話の聞きとりまで、幅広く出題します。
	英語 [リスニング]		
理科 ※2	物理基礎	物理基礎全範囲	共通テストを見据えた出題形式で、現時点での学習到達度を測ることをねらいとしています。各分野の重要事項を中心に、共通テストで必要とされる幅広い項目の理解を問う出題を行います。
	化学基礎	化学基礎全範囲	
	生物基礎	生物基礎全範囲	
	地学基礎	地学基礎全範囲	
	物理	運動と力、仕事とエネルギー、波(物理基礎範囲)、力学、波動(光の屈折と干渉を除く) ※力学に熱力学は含まない。	共通テストを見据えた出題形式で、現時点での学習到達度を測ることをねらいとしています。各分野の重要事項の理解を問う問題や、共通テストで必要とされる読解力・思考力を要する問題などを出題します。
	化学	化学基礎全範囲、物質の状態、化学反応とエネルギー、化学平衡、無機物質	
	生物	生物基礎全範囲、細胞と分子、代謝、遺伝情報の発現、有性生殖、動物の発生	
	地学	地学基礎全範囲、地球の形状、地球の内部、地球の活動	

※1 英語[リスニング]における問題部分の音声の所要時間は、約30分です。

※2 理科は、「物理基礎」と「物理」のように、同一名称科目の組み合わせでの受験も可能です。

●選択問題● 詳細は問題冊子をご参照ください。

教科	科目・コース	選択問題	教科	科目・コース	選択問題
国語		大問4、5 ⇒ 1題を選択	数学①	数学Ⅰ	全問必答
英語		全問必答		数学Ⅰ・A	大問3～5 ⇒ 2題を選択
理科	全科目	全問必答	数学②	数学Ⅱ	全問必答
				数学Ⅱ・B	大問3～5 ⇒ 2題を選択

出題教科	出題科目・範囲		出題方針
地歴・公民	世界史B	① 諸地域世界の形成～アジア諸地域世界の繁栄と日本まで (ヨーロッパ中世まで インド・ムガル帝国まで 中国:清(乾隆帝)まで イスラーム:オスマン帝国・サファヴィー朝の発展まで)	共通テストに向けて、マーク式の設問形式に慣れることをねらいとしています。設問内容は、実施時期に合わせて基本事項を中心に、日頃の授業の成果を測ることに重点を置いています。また、学習の動機づけになるよう、図版や史料などを使った問題も出題します。
		② ヨーロッパの拡大と大西洋世界(ルネサンス以降)～第二次世界大戦まで+諸地域世界の形成(オリエント文明、地中海文明、インド文明(ヴァルダナ朝まで)、中国文明(漢まで)、南北アメリカ文明)	
	①・②いずれか1つのコースを選択してください。 ※①は年代の古い順からの履修に対応、②は近代からの履修に対応。		
地理歴史 ※3	日本史B	① 日本文化の黎明～産業経済の発展と幕藩体制の変容(17世紀・元禄文化)まで ② 日本文化の黎明～中世社会の展開(戦国大名の登場)まで ③ 日本文化の黎明～中世国家の形成(院政期)まで ④ 明治維新と立憲体制の成立(ペリー来航)～経済の発展と国民生活の変化まで+日本文化の黎明～中世国家の形成(院政期)まで ①～④いずれか1つのコースを選択してください。 ※①・②は1年生あるいは2年生からの年代の古い順からの履修に対応、③は3年生からの年代の古い順からの履修に対応、④は近・現代履修ののち原始に折り返しての履修に対応。	共通テストに向けて、政治・社会経済・外交・文化の各分野からまんべんなく出題します。授業や教科書で強調される重要なポイントを中心に、生徒の学力到達度を確保することをねらいとしています。また、共通テストへの動機づけになるよう、史・資料を用いて出題します。
	地理B	地理情報と地図、地図の活用と地域調査～人口、都市・村落(人口問題、居住・都市問題含む)まで+現代世界の地誌的考察 ※中学校履修範囲や時事的・常識的事項については、上記出題範囲に関連して出題する可能性があります。	共通テストに向けて、マーク式の試験に慣れることと基本事項の確認を目的としています。また、図・統計表・写真などを使用しながら地理的思考力を測ります。
公民 ※4	現代社会	[必答問題] 青年期・現代の諸課題、 政治分野 [選択問題] 第4問(経済分野)より1題選択 第5問(政治分野)より1題選択	政治分野までが出題の中心になりますが、進捗選択問題を設け、経済分野の問題も選択できるようにします。また、今後の学習の動機づけとなるよう、時事的な視点からの理解を問う問題を盛り込んでいます。
	倫理	[必答問題] 青年期・現代の諸課題、 源流思想 [選択問題] 第4問(日本思想(近世まで))より1題選択 第5問(西洋思想(経緯論と合理論まで))より1題選択	「基礎力から応用力までが測れる出題」をめざしますが、実施時期を考慮し、基礎力の測定に重点を置いて出題します。選択問題は、日本思想と西洋思想のいずれかを必ず選択する形となります。
	政治・経済	[必答問題] 政治分野 [選択問題] 第4問(経済分野)より1題選択 第5問(政治分野)より1題選択 ※出題範囲に関連する基本事項については、「現代社会の諸課題」の範囲から出題する可能性があります。	政治分野が出題の中心になりますが、進捗選択問題を設け、経済分野の問題も選択できるようにします。マーク式で基本的な事柄を問うことによって、現時点での学習到達度の測定と共通テストへの動機づけをねらいとしています。
	倫理、 政治・経済	[必答問題] (倫理分野) 源流思想 (政治・経済分野) 政治分野 [選択問題] (倫理分野) 源流思想、日本思想、西洋思想より1題選択 (政治・経済分野) 政治分野、経済分野より1題選択	「倫理」および「政治・経済」との共通問題により、各科目における学習到達度を測定することに重点を置いて出題します。また様々な履修進度を想定し、選択問題による対応を行っています。

※3 地理はB科目のみを出題し、「世界史A」「日本史A」「地理A」を入試での受験科目とする生徒への対応は行っていません。

ただし、「世界史A」「日本史A」を学習している生徒のうち、「世界史B」「日本史B」を入試での受験科目とする生徒は、近現代を中心とする範囲で受験することができます。同様に、「地理B」においては、「地理A」を学習している生徒もA・B共通の事項で受験できます。

※4 公民2科目受験は、「倫理」と「政治・経済」の組み合わせのみ可能です(履修進度等を考慮して、「現代社会」の一部は「倫理」「政治・経済」の共通問題として扱います)。公民の「倫理、政治・経済」は、「倫理」から2大問と「政治・経済」から2大問の受験となります。

●選択問題● 詳細は問題冊子をご参照ください。

世界史B・日本史Bは、問題冊子の選択指示と異なる大問を解答した場合は採点をを行います。

教科	科目・コース	選択問題
地歴	世界史B	大問2～9 ⇒ 4題を選択
	日本史B	大問3～10 ⇒ 3題を選択
	地理B	全問必答
公民	現代社会	大問4、5 ⇒ 1題を選択
	倫理	大問4、5 ⇒ 1題を選択
	政治・経済	大問4、5 ⇒ 1題を選択
	倫理、政治・経済	大問2～4 ⇒ 1題、大問6～7 ⇒ 1題を選択

受験教科および受験科目の選び方

当模試では、正確な志望校判定と全国規模での対比（過年度・週回・他校）による学年・クラスの特徴を正確に把握するため、5教科での受験を推奨しています。受験教科・科目の選択は下記をご参照ください。

【受験教科の選び方】

国公立大、共通テスト利用私立大・短大志望者	志望校の共通テストで必要な教科・科目を受験してください。
私立大、短大、その他の志望者	志望校の入試で必要な教科・科目を受験してください。

【受験科目の選び方】

教科・科目・分野		科目の選び方	受験可能な最大科目数	問題冊子の形態
国語	第4問（漢文）と第5問（現代文）の選択あり	第1問（現代文）、第2問（現代文）、第3問（古文）を受験のうえ、第4問（漢文）または第5問（現代文）を選択してください。 ★志望校の入試科目が「現代文」のみの場合は、第1問・第2問の得点のみで志望校判定を行います。 ★志望校の入試科目が「現代文と古文」のみの場合（「漢文を除く」の場合）は、第1問・第2問・第3問の得点のみで志望校判定を行います。	1	1冊
数学	数学① または 数学Ⅰ・A	【国公立大、共通テスト利用私立大・短大志望者】 共通テストで必要な科目を受験してください。数学①と数学②の代替はできません。 例) 数学Ⅰ/A・数学Ⅱ/Ⅱ-Bとも必要な場合 →数学①②とも受験が必要	2	数学①と数学②は別冊子 ※①、②は同数をお届けします。
	数学② または 数学Ⅱ・B	【私立大、短大、その他の志望者】 志望校の入試で数学が必要な場合、できるだけ入試に必要なコース（数学①または数学②または、数学①②）を受験してください。 ★ただし、志望校で課される科目に関係なく、1科目受験の場合は得点を併用して、2科目受験の場合は合計点を用いて志望校の入試配点にあわせて志望校判定を行います。		
英語	リスニング 英語Ⅰ・Ⅱ、 英語表現Ⅰ	共通テスト利用の有無にかかわらず、志望校でリスニングが課される場合（個別試験でリスニングが課されるなど）は、必ず英語【リーディング】と英語【リスニング】を受験してください。	2	【リーディング】と【リスニング】は別冊子 ※【リーディング】と【リスニング】は同数をお届けします。
地歴・公民	地理 歴史	志望校の入試で必要な科目（1～3科目）を受験してください。 ★志望校の入試で必要な科目の受験が必要です。 志望校の指定科目数以上を受験している場合は、まず、志望校の入試科目を採用し、それで不足する場合は高得点科目を採用し志望校判定を行います。 ★志望校の指定科目以外を受験した場合も志望校判定を行います。	3	地歴と公民は別冊子
	公民	現代社会、倫理、政治・経済、倫理、政治・経済		
理科	理科①	志望校の入試で必要な科目（1～3科目）を受験してください。 【理科①2科目と理科②2科目の受験】は合計4科目なので、受験不可です。 ★志望校の入試で必要な科目の受験が必要です。 志望校の指定科目数以上を受験している場合は、まず、志望校の入試科目を採用し、それで不足する場合は高得点科目を採用し志望校判定を行います。 ★志望校の指定科目以外を受験した場合も志望校判定を行います。ただし、専門科目が必要な場合に、理科①のみを受験している場合は、参考判定となります。	3	理科①と理科②は別冊子 ※【理科②を3科目】受験する場合は、別に3科目用専用マークシートも必要です。
	理科②	物理、化学、生物、地学		

●地歴・公民、理科で複数科目受験上の注意
【最大3科目まで受験可能】
理科において、理科①を2科目受験した場合は、2科目としてカウントします。「理科①2科目と理科②2科目の受験」は合計4科目なので、受験不可です。もし、理科①2科目と理科②2科目分のマークシートを提出された場合には、原則として文系であれば理科①2科目・理科②1科目、理系であれば理科②2科目を採用します。
【第1解答科目などの扱いについて】
志望校の課す入試科目を優先し、該当する課す解答させてください。
志望校判定では、「第1解答科目」用のマークシートで解答した科目を優先的に採用します。ただし、志望校の課す入試科目を「第1解答科目」ではなく、「第2解答科目」あるいは「第3解答科目」用のマークシートで解答している場合は、「第2解答科目」・「第3解答科目」で解答した志望校の課す入試科目のうちの高得点科目を採用します。
なお、「第1解答科目」用のマークシートの提出がなく、「第2解答科目」用のマークシートのみが提出された場合は、「第2解答科目」用のマークシートで解答した科目を「第1解答科目」として扱って集計を行います。

進研模試 受験前活用プリント [高3]

大学入学共通テスト模試・6月

5/30-31
(土・日)
実施!

その前に!

進研模試 デジタルサービス

を活用して、キミの力を引き出そう!!

「進研模試 デジタルサービス」なら、今の時期にやるべきことがリストで表示されているよ

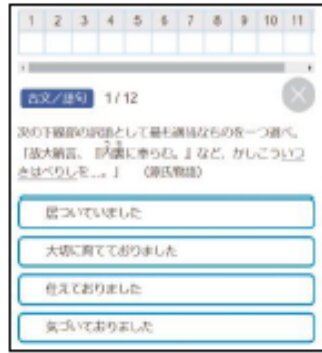


まずは目標設定! 4/13(月)~実施日まで

志望校を設定すると、その学校に合格した先輩が「同じ回の模試で取っていた得点（合計点）が表示される。その得点を「どの教科で、何点取るか」に振り分けてみよう。自分の目標として登録しておけば、学習を進めるための目安になる!

ライバルと差がつく! 模試受験前学習のススメ

模試は受験後の復習だけでなく、受験前の学習も学力アップのチャンス。模試に向けた基礎固めには「サクッと基礎確認」がオススメ!



学習動画で集中的にニガテ対策

暗記カードで手軽に基礎知識チェック

※進研模試の出題と同一の問題を含むコンテンツではありません。

アクセス方法:

- アプリをインストール

 マナビジョン 検索
※アプリでなくても、WEB版の「マナビジョン」からもアクセスできます!
- 【ログイン】をタップし「SASSI」からはじまるIDでログイン
 IDを忘れてしまったら?
 → 進研模試の成績表を確認しよう!
 → それでもわからない場合は学校の先生に聞いてみよう!

☑メールアドレスを登録しておくと、ログインIDの代わりにメールアドレスでログインできるようになる!

進研模試 デジタルサービス スケジュール

WEB目標設定開始	統一実施日	WEB自己採点開始	WEB解説公開	成績表反映開始	WEB成績公開
4/13 (月)から	5/30,31 (土、日)	5/30 (土)から	5/31 (日)20時から	6/18 (木)開始	6/24 (水)から
実施日までに目標設定しよう		受験後すぐ! 自己採点しよう	復習コンテンツに取り組みよう	この日までに登録した内容が個人成績表に反映される	紙の成績表よりも早く確認できる!